

空間殺菌用  
UVランプ式  
オゾン発生装置

オゾン発生量：40mg/h

MK-  
UV1



MUSASHIN   
  
SINCE 1961

## 装置仕様

項目	
外形寸法 (mm)	W390 × D113 × H167 注1)
重量 (kg)	3.0
オゾン濃度 (ppm)	MAX 3.0
オゾン流量 (L/min)	90
オゾン発生量 (mg/h)	40
電源	単相 AC 100 V (50/60Hz) 注2)

注1) 突起物を含む寸法。

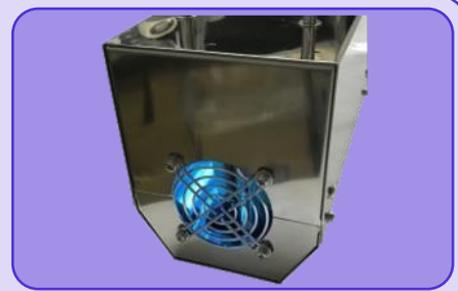
注2) 周波数を御注文時にご指定ください。

## 装置特徴

本製品は、本体内部を通過した空気をオゾンと紫外線 (UV) により殺菌致します。

殺菌された空気は装置内部のファンにより室内に循環されます。

本体は耐久性と美観を兼ね備えたステンレスを使用しております。  
本体重量も3kgと軽量であり、取手付きで持ち運びにも便利です。



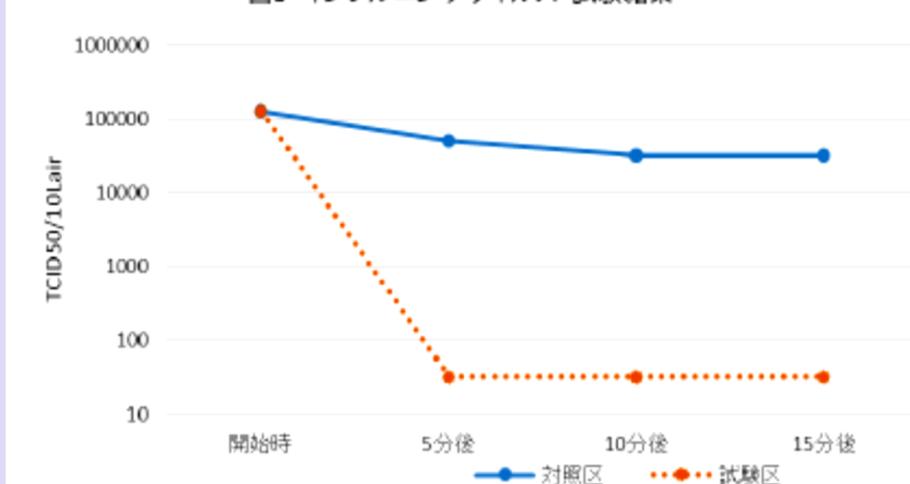
## ウイルス除去効果

本製品をご使用して戴くことにより、空中に浮遊するインフルエンザウイルス<sup>注3)</sup> に対して、5分間で**99%以上**の感染性浮遊ウイルスを不活化することが出来ます。

表1 インフルエンザウイルス試験結果(TCID<sub>50</sub>/10Lair)

区	試験開始時	5分後	10分後	15分後
対照区	10 <sup>5.1</sup> (130000)	10 <sup>4.7</sup> (50000)	10 <sup>4.5</sup> (32000)	10 <sup>4.5</sup> (32000)
試験区	10 <sup>5.1</sup> (130000)	<10 <sup>1.5</sup> (<32)	<10 <sup>1.5</sup> (<32)	<10 <sup>1.5</sup> (<32)

図1 インフルエンザウイルス 試験結果



(株) 食環境衛生研究所にて試験を実施

注3) 1m<sup>3</sup>の密閉空間における試験資材の浮遊インフルエンザウイルスにて試験を実施した。